

会 員 各 位

公益社団法人全国老人保健施設協会
会 長 東 憲太郎
(公印省略)

研修委員会

委員長 浅井 八多美

全老健 研修会のご案内

平成 29 年度リハビリテーション研修会 リハビリ職以外の方も是非ご参加ください！

平素より当会の業務・運営に特段のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

標題研修会は、老健施設のリハビリについての最新情報や、必要な知識を修得することを目的とした研修会です。今年度は 30 年度の介護報酬改定にどう対応すべきかを主眼に、講義、シンポジウム、グループワークを行います。今回の改定に関して介護給付費分科会では、通所・訪問のリハマネ加算についての見直し、入所に関しては医師の関与や多職種によるリハビリの提供に関する意見が出されています。

現時点ではまだ改定の詳細は明らかになっておりませんが、老健施設の重要な機能であるリハビリについては、改定を受けて何かしらの対応が必要になることが想定されます。そのような中、本研修会ではリハビリの現場が変化にどう対応すべきなのかを学び考えます。リハビリは多職種でのアプローチが必要不可欠であることから、リハビリ職の方はもちろん、リハビリ職以外の方にも是非ご参加いただきたい内容となっております。

日 程	平成 30 年 2 月 22 日(木)～2 月 23 日(金)
会 場	大阪国際交流センター (HPアドレス : http://www.ih-osaka.jp/access/index.html) 〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町 8-2-6 TEL:06-6772-5931
定員/対象	150 名(定員となり次第締切)/老健施設職員等
参加費用等	会員 1 人 16,200 円、非会員 1 人 19,440 円(資料代、消費税込み)
受講証書の発行	全課程受講された方に交付いたします。なお、遅刻・早退等により全課程を受講されなかった場合には交付はいたしかねます。あらかじめご了承ください。
申込方法 参加券	【申込方法】全老健研修申込サイト http://training.zenroken.net/ からインターネット上でお申込みください。FAX でのお申し込みは上記サイトから申込書をダウンロードし、 名鉄観光サービス株式会社 に FAX 又はご郵送にてお申込みください。 【参加券】研修会開催の約 10 日～7 日前に 名鉄観光サービス株式会社 よりご郵送させていただきます。
申込み上の注意	研修申込みサイトにてお申し込みの場合、「申込完了」画面が表示されるまでは申込み途中ですので、必ず最後までお進みください。申し込みが出来ているかは、サイト内の「申込み・登録状況確認」からご確認ください。 FAX にてお申し込みの場合、原則 3 営業日以内にお申込書下部の旅行会社記入欄にチェックを入れて返信いたします。返信がない場合、申し込みが出来ていない可能性がございますので、 名鉄観光サービス株式会社 までご確認ください。 ※申し込みが確認できない場合は、速やかに全老健若しくは 名鉄観光サービス株式会社 までご連絡ください。 申し込みが出来ておらず研修会に参加できない場合、それに伴う一切の責任・損害は負いかねますので、ご了承ください。
その他	※講義中の会場内への付添いは原則お断りしております。やむを得ない事情により、講義中に受講者ご本人以外の方が会場内に来場される場合には、必ず事前に下記全老健事務局担当宛にご連絡くださいようお願い申し上げます。 ※カリキュラムの詳細は予告無く、変更することがありますのでご了承ください。
問合わせ先	公益社団法人全国老人保健施設協会 業務部業務第一課 TEL:03-3432-4165

全職種対象！！

改定の変化にリハの現場はどう対応すべきか

平成 29 年度リハビリテーション研修会

1 日目

時 間	研修テーマ	講師
9 : 00	受付開始	
10 : 00	オリエンテーション	
10 : 05	開講式	全老健 研修委員会 委員 野尻 晋一
10 : 10	平成 30 年改定！介護老人保健施設とリハビリ	厚生労働省 老健局 老人保健課
11 : 10	テーションはこう変化する！！	介護保険データ分析室長 西嶋 康浩
休憩		
11 : 20	平成 30 年改定後の介護老人保健施設のあり方	全老健
12 : 20		副会長 折茂 賢一郎
昼食休憩		
13 : 20	シンポジウム 平成 30 年改定後の変化へ老健リハの現場は どう対応すべきか	座長：全老健 研修委員会 委員 野尻 晋一
14 : 20	①入所リハの立場から (1) ②入所リハの立場から (2)	シンポジスト： ①介護老人保健施設イマジ ン 係長 多良 淳二
休憩		
14 : 30	③通所リハの立場から	②介護老人保健施設マロニエ苑 黒羽 真美
15 : 30	④訪問リハの立場から	③介護老人保健施設せんだんの丘 施設長 土井 勝幸
休憩		
15 : 40	ディスカッション	④介護療養型老人保健施設恵愛荘 事務長 谷川 敦弘
16 : 40	翌日の GW の説明と役割分担	
17 : 00	およびアイスブレイク	

2 日目

時 間	研修テーマ	講師
9 : 00	グループワーク 平成 30 年改定後の変化へ老健リハの現場は どう対応すべきか	進行：全老健 研修委員会 委員 野尻 晋一
12 : 10	①入所リハの対応 ②通所リハの対応 ③訪問リハの対応	チューター： 介護老人保健施設イマジ ン 係長 多良 淳二 介護老人保健施設マロニエ苑 黒羽 真美
昼食休憩		
13 : 10	総括	介護老人保健施設せんだんの丘 施設長 土井 勝幸
15 : 00		介護療養型老人保健施設恵愛荘 事務長 谷川 敦弘
15 : 00	閉講式	全老健